

# RITSUMEIKAN CAMPUS GUIDE

日本の文化、政治、経済の中心地として永らく栄えてきた関西。  
日本の歴史を受け継ぐ世界遺産や国宝を数多く有するだけでなく、  
古都京都、自然豊かな滋賀、ビジネスの街大阪、と象徴されるように、  
さまざまな個性と魅力をあわせ持ち、  
世界を代表する国際都市として日々発展を続けています。  
2府4県に跨って豊かな自然環境に囲まれている関西は、  
コンパクトに移動しながらその土地ならではの風情を感じられるのが特徴です。  
文化、芸術、ビジネス、自然環境など、日本の中でも関西でしか  
味わえない魅力に触れながら、充実したキャンパスライフを過ごしませんか。

## 大阪いばらきキャンパス

経営 政策科学 総合心理 グローバル教養  
映像 情報理工



京都と大阪の中間に位置する大阪いばらきキャンパス。JR・阪急・大阪モノレールなどの駅が徒歩圏内にあり、空港からのアクセスもよく利便性の高い立地です。茨木市の公園も隣接しており、地域に開けたキャンパスであることも魅力的です。

## 衣笠キャンパス

法 産業社会 国際関係 文



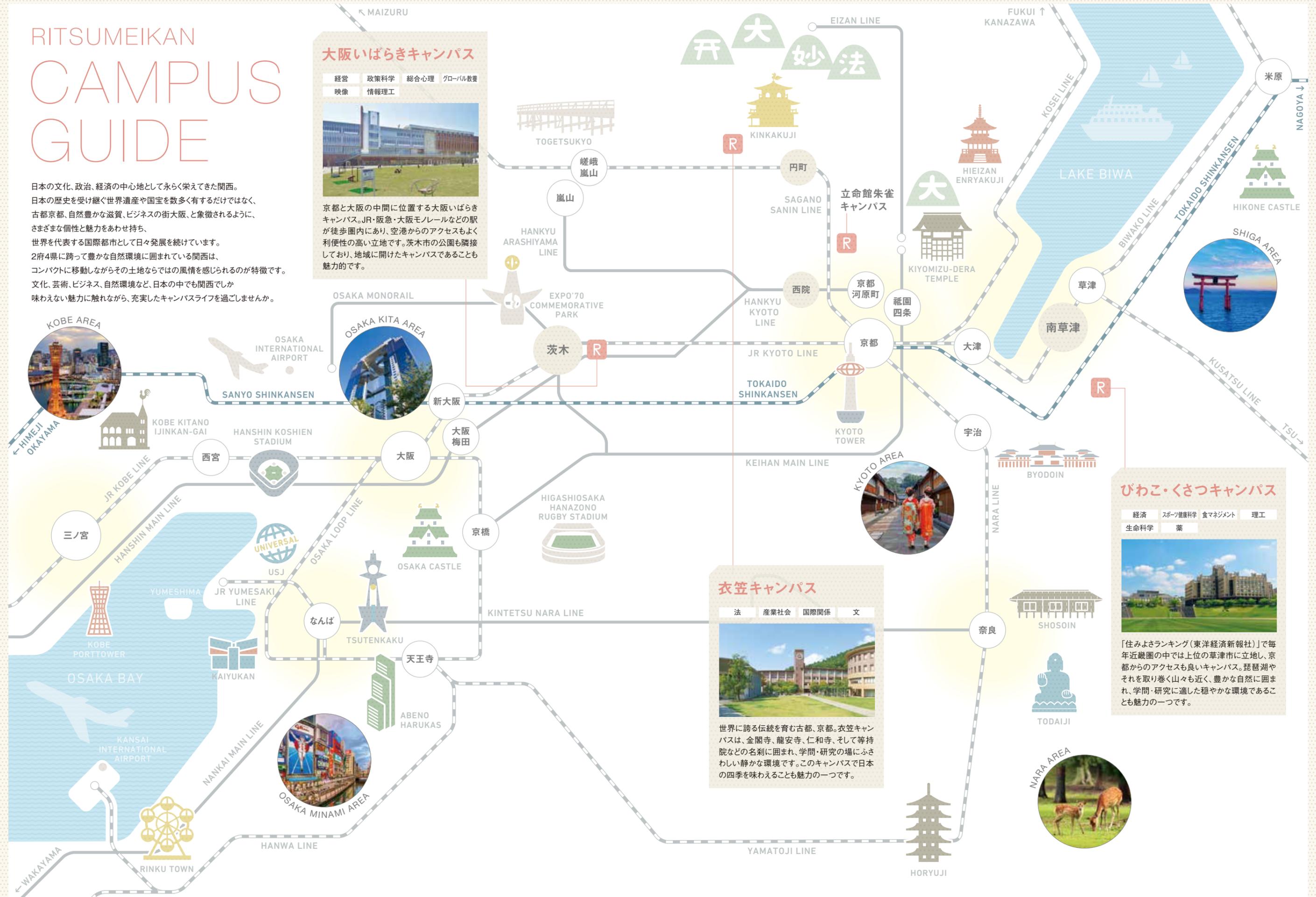
世界に誇る伝統を育む古都、京都。衣笠キャンパスは、金閣寺、龍安寺、仁和寺、そして等持院などの名刹に囲まれ、学問・研究の場にふさわしい静かな環境です。このキャンパスで日本の四季を味わえることも魅力の一つです。

## びわこ・くさつキャンパス

経済 スポーツ健康科学 食マネジメント 理工  
生命科学 薬



「住みよさランキング(東洋経済新報社)」で毎年近畿圏の中では上位の草津市に立地し、京都からのアクセスも良いキャンパス。琵琶湖やそれを取り巻く山々も近く、豊かな自然に囲まれ、学問・研究に適した穏やかな環境であることも魅力の一つです。



キャンパス周辺エリアガイド

## 衣笠キャンパス

世界に誇る歴史と伝統を育む古都、京都に立地する衣笠キャンパスは、金閣寺、龍安寺、仁和寺そして等持院などの名刹に囲まれ、学問・研究の場にふさわしい静かな環境です。緑豊かなキャンパスでは、複雑化・多様化する社会に応じた社会科学系と人文科学系の学びを、学部や学問分野の枠を超えて学ぶことができます。



### 存心館時計台&中央広場

立命館大学を象徴する建物です。正門からキャンパス内に入っていくと、中央広場から時計台に向かって突き抜けるまっすぐに伸びる道があります。丁寧に手入れされた芝生では、校内保育園の園児たちがかけまわる光景や四季折々の草花を眺めることができます。



### 平井嘉一郎記念図書館

キャンパスのアカデミックシンボルとして、学生の学びの拠点、知的創造の場として最先端の機能を備えた図書館です。カウンターに立ち寄ることなく、本を持ったままウォークスルーで貸出手続きができる国内初の自動貸出機能付図書館ゲートのほか、ワンクリックで検索画面から本を自動で出庫することができる自動書庫は、私立大学でトップクラスである100万冊の収蔵冊数を誇ります。館内には目的に応じて快適に学びを深められるよう、階ごとに雰囲気異なる閲覧室を用意しているほか、セミナールーム、プレゼンテーションルーム、カフェなども設置し、長時間滞在型の快適に学習できる環境になっています。



### 清心館

文学部の基本棟である清心館は学生からの要望も踏まえ、将来の文学部における教育・研究に必要な施設について検討を重ね、2020年度に生まれ変わりました。プレゼンテーションやグループワークにも対応可能な設備・スペースが充実し、学びあいをサポートします。



### 陪審法廷

京都地方裁判所で実際に使われていた法廷を移築しました。この法廷でもっとも注目すべきは「陪審員席」12名分が設けられていること。1928年より15年にわたって実際に行われていた陪審制を今に伝える、貴重な文化遺産です。



### 東側広場

キャンパスの中央部に位置する、東側広場と西側広場は学生達の憩いの場です。昼休みや授業の間には、学生が集い食事をしたり、クラブ・サークル活動のパフォーマンスなどが披露されたりすることもあります。



### 西側広場



### 京都衣笠体育館

衣笠体育館には3つのアリーナのほか、柔道場や最先端の機器を揃えたトレーニングルームなどがあります。体育会クラブの利用だけでなく、正課授業でも使用されています。キャンパス外には各種グラウンドもあり、さまざまなクラブの練習場として活用されています。



### 原谷グラウンド



### 東側広場横の桜並木



### 雪化粧の存心館(左)と創思館(右)

# 大阪いばらきキャンパス (OIC)

OICは2015年4月の開学以来、「アジアのゲートウェイ」「都市共創」「地域・社会連携」を教学コンセプトとし、皆様のご協力のもと、教育・研究を展開してきました。2024年の4月に情報理工学部・研究科と映像学部・研究科の移転に合わせてH棟を竣工し、OICを「ソーシャルコネクティッド・キャンパス」と位置づけ、社会課題の解決を通してイノベーションを創出するとともに地域共創を推進する場として、多様な活動を展開しています。そして、今後も新たなコミュニティを創り上げ、社会に新たな価値を提供します。



## 立命館いばらきフューチャープラザと岩倉公園

キャンパスは、塙を設けることなく、茨木市との公私協力により、広く市民の方も利用できる施設を整備し、地域・社会に開かれています。また、隣接する岩倉公園は、市民や学生の憩いと交流の場として、さまざまな年代の方が集う空間です。

- 1 A 棟**  
教室、大学院共同研究室、教員研究室、みなめん cafe、セブン・イレブン(コンビニエンスストア)  
[北ウイング(AN)1F]  
キャンパスインフォメーション(キャンパス管理室)、教養教育センター、キャリア教育センター、サービスマニエールセンター、言語習得センター(CLA)、言語教育センター、国際教育センター、学修支援コモンズ、Beyond Borders Plaza(BBP)
- [中ウイング(AC)1F]  
学びステーション、経営学部事務室、政策科学部事務室、総合心理学部事務室、グローバル教養学部事務室、独立研究科事務室、リサーチオフィス(8F)、映像学部事務室、情報理工学部事務室
- [南ウイング(AS)1F]  
キャリアセンター、エクステンションセンター、学生オフィス、スポーツ強化オフィス、学生サポートルーム、障害学生支援室

- 2 B 棟(立命館いばらきフューチャープラザ)**  
地域連携室、茨木商工会議所、OIC ライブラリー(図書館)、グランドホール、カンファレンスホール、イベントホール、音楽練習室、まちライブラリー@OIC、GARDEN TERRACE LION(レストラン)、スターバックス(コーヒーストア)

- 3 C 棟**  
教室、OIC セミナーハウス、RAINBOW サービスデスク、OIC Cafeteria(生協食堂)、OIC Meal Shop(生協コンビニショップ)、OIC Shop(生協総合サービス)
- 4 D 棟**  
OIC アリーナ、クラブボックス、トレーニングルームなど
- 5 E 棟**  
エネルギーセンター
- 6 F 棟**  
スタンド、更衣室など



- 7 H 棟**  
インフォメーション(SEEDS)、教室、クリエイティブ・コンプレックス、保健センター
- 8 G 棟(分林記念館)**  
R+Ing、Noh[能]-Theater、茶室、Global House、OIC Meal Shop(生協お弁当販売所・無人コンビニエンスストア)など
- 9 OIC フィールド**
- 10 空のプラザ**
- 11 ステージ**
- 12 桜の広場**
- i** …… インフォメーション



## TRY SQUARE

2024年4月に新しく誕生した「H棟」。ここは訪れるすべての人が挑戦できる場所。多様な人々がつながり、夢や理想が交錯し、新たな挑戦を創出します。学内の多彩なアクティビティにあふれ、歩くたびに新しい発見や感動に出会うことができます。



## LIST

クロマキー撮影も可能な映像撮影スタジオ。学生の学びや成果を収録・編集し、世界へ発信する拠点です。



## KOBO

レーザーカッター、3Dプリンターなどのデジタルファブリケーション機器を活用したモノづくりを行う場所。学生スタッフが常駐しています。



## Learning Infinity Hall

228席の座席に38個のモニターやカメラを活用し、空間を超えた授業が可能となる未来型教室。リアルとオンライン同士の対話を重ねて学習することで、よりアクティブで創発的な学習環境を実現しました。



## アリーナ

1階にはトレーニングルーム、更衣室、防音の練習室、多目的室、ラウンジが併設されたサークルロッカーなどを配置。2階にはバスケットボールコート3面分の広さを有するアリーナを設けています。



## グランドホール

立命館大学が有する最も規模の大きいホールです。約1,000名を収容でき、演奏会や講演会にも対応可能な音響設備、フルオーケストラの演奏が可能なステージ、同時通訳ブースなどを備えています。



## TERRACE GATE

研究成果の発表やプレゼンテーションに活用できる350インチのLEDビジョンを備えた空間。学内の様々な研究を見て、試せる「SP LAB」(社会実装に近い研究の体験の場)と「SP LAB X」(VR等仮想現実をテーマにした研究体験の場)に隣接し、大きく明るく開けた「テラス」のように、学内外の人が集い、憩う空間です。モニターを使った撮影、イベント、ワークショップを企画することもできます。



## OIC ライブラリー

アクティブな学習空間(2階ラーニングコモンズ)と静謐な閲覧室(3階、4階)を併せ持つ学習と研究に活用できる総合図書館です。どのフロアも開放的で、快適な環境を提供しています。



## OIC フィールド

正課授業のほか、ホッケー部の活動拠点としても使われている人工芝の運動場です。観客席つきスタンドを併設しており、ホッケー競技の国際規格に対応しています。また、ラクロスやアルティメットなど他の競技にも使用できます。



## 分林記念館

グローバル教養学部の日本人学生と留学生が生活と学びを共にする国際的な機能を有するとともに、OICで学ぶすべての学生の学生生活を豊かにするための空間となっています。大学の更なるグローバル化を推進し、学生が能楽や茶道をはじめとする日本文化に触れ、世界に発信する拠点として建設されました。

## びわこ・くさつキャンパス (BKC)

びわこ・くさつキャンパス (BKC) は、滋賀県が整備を進める「びわこ文化公園都市」と隣接し、数々の芸術文化施設が集まる文教地区に位置しています。国際水準の教育・研究拠点、また社会科学系・自然科学系の学部が融合した学びの場として、常に新たな教育・研究システムの開発に努めるとともに、産・学・官、地域との連携による研究や新産業の創出にも積極的に取り組んでいます。



### Daigas エナジースタジアム (クインスタジアム) とアクロスウイング

Daigas エナジースタジアム (クインスタジアム) は、フットボールグラウンドと全天候型陸上競技場トラック9レーンを兼ね備えたスタジアムです。正課授業や陸上競技部が練習を行うほか、地域の子どものためのスポーツ大会などでも活用されています。また、陸上競技の公認競技場のため、公認記録会も開催。アクロスウイングには、キャンパスのトレードマークの時計台があり、開放的な学習空間であるラーニング・commons (アクロスラウンジ) や図書館 (メディアライブラリー) などを備えています。



- ① アクトα
- ② アクトμ
- ③ アクトβ
- ④ アクトσ (シグマ)
- ⑤ アクロスウイング
- ⑥ アスリートジム
- ⑦ アドセナリオ
- ⑧ イーストウイング
- ⑨ ウェストウイング
- ⑩ エクセル1
- ⑪ エクセル2
- ⑫ エクセル3
- ⑬ エポック立命21
- ⑭ 学術フロンティア共同研究センター
- ⑮ ナデシコ食堂 (レストラン)
- ⑯ クリエーション コア
- ⑰ コアステーション
- ⑱ コーニングハウスI
- ⑲ コーニングハウスII
- ⑳ サイエンス コア
- ㉑ セル
- ㉒ セントラルアーク
- ㉓ テクノコンプレクス
- ㉔ イントラフォトニクスリサーチセンター
- ㉕ BKCジム
- ㉖ フォレストハウス
- ㉗ プリズムハウス
- ㉘ 防災システムリサーチセンター
- ㉙ メディアセンター
- ㉚ ユニオンスクエア
- ㉛ 立命館大学BKCインキュベータ
- ㉜ 立命館大学ルーム記念館
- ㉝ リンクスクエア
- ㉞ レクセル
- ㉟ フークショップラボ
- ㊱ インテグレーション
- ㊲ コア・ラルカディア
- ㊳ BKCインターナショナルハウス
- ㊴ トリシア
- ㊵ バイオリンク
- ㊶ BKCスポーツ健康commons
- ㊷ バイオフィンティア
- ㊸ 立命館先端クロスバースイノベーションcommons
- ㊹ グラスルーツイノベーションセンター
- ㊺ …… インフォメーション (キャンपी)



フロンティアアベニュー



プール



リラックスcommons

### BKCスポーツ健康commonsとフロンティアアベニュー

キャンパス正門周辺には、BKCスポーツ健康commonsとフロンティアアベニュー (歩行者専用道路) があり、学生・教職員・地域関係者の幅広い交流・連携の場となっています。BKCスポーツ健康commonsには、屋内外のプールのほか、アリーナやトレーニングルームも併設しています。また、1階には、カフェが併設されリビングのようなくつろぎ空間となるリラックスcommonsがあります。畳スペースや多種多様なイスやテーブルを配置し、学生・教職員の交流・連携が活発に行われる場となっています。



トリシア

トリシアは、理工学部都市システム系の学生が主に利用する施設です。「優れた実践教材としての建築計画」を掲げ、建築材料から構造に至るまで、建物そのものが実践的な建築・環境教育が可能な「実験棟」となっています。



### SRセンター (テクノコンプレクス)

国内の私立大学では唯一の放射光施設です。放射光は加速器 (写真中央の赤い部分) から放出される赤外線からX線までの幅広い波長を持つ強力な光のことで、二次電池や半導体表面などの機能性材料の評価や環境問題・生命現象の解明など幅広い分野の最先端学術研究や産業技術の向上に利用されています。国内外の大学、研究所、企業の研究者に開かれた施設であり、学生も放射光実験を体験し、最先端研究を学ぶことができます。



### セントラルアーク

セントラルアークは、学生の要望を受けて学生交流施設として作られました。ここを拠点に、自由で創造的な学生たちの自主的な活動が日々行われています。



### セントラルサーカス

キャンパスの中心部に位置し、正門からの道フロンティアアベニューとキャンパスのメインロードでもあるキャンパスプロムナードの中間地点です。周辺には、食堂、図書館、学生の研究施設があり、休み時には学生が行き交います。中央にある噴水付近にはベンチが設置され学生達の集う場所となっています。



### BKCグリーンフィールド

びわこ・くさつキャンパスから徒歩5分のところにあり、アメリカンフットボール部とラグビー部が練習を行っています。クラブハウスとトレーニングルームも併設しています。



### 天体観測室

トリシアの最上階には、天体観測室があります。口径60cmの天体望遠鏡が設置されており、大学キャンパス内の天体望遠鏡としては国内最大級です。

## その他の施設



### ピア・ラーニングルーム (ぴあ)

立命館大学の4つの図書館(平井嘉一郎記念図書館、OICライブラリー、メディアセンター、メディアライブラリー)では館内に「ピア・ラーニングルーム(呼称:ぴあ)」を設置しています。「ぴあ」とは、仲間(ぴあ:Peer)とともに創造的な学びのスタイルを身に付けることができる学びの空間です。ディスカッションやグループワークなどを行うために必要となる情報機器等がそろっており、環境に制限されずに学びあいを進めることができます。ぴあでの活動により、さまざまな人との出会いや体験から対話を深めていくことで、新たな気付きが生まれます。



### 学生会館(衣笠キャンパス)

学友会に登録している団体が利用する学生団体の拠点施設。施設内には、音楽練習室をはじめ、演劇やライブができるホール、部室、茶室、憩いの場「cafe ゆんげ」などがあります。



### セミナーハウス

学部生・院生等がクラスゼミやクラブ・サークルなどの諸活動を通じて、自主的な学びや学外との研究・学術交流を深めることができる施設です。衣笠・BKC・OIC各キャンパスに設置されており、会議室や談話室を利用することができます。



### 立命館大学国際平和ミュージアム

「戦争の記憶を共有する」、「平和創造の場となる」、「平和創造を支える調査研究活動の拠点となる」を基本コンセプトに、2023年9月にリニューアルオープンしました。過去の歴史と現在の世界を見つめることで、平和創造に向けた一歩を踏み出すきっかけとなるような展示となっています。

➔ 衣笠キャンパス P.156

国際平和ミュージアム ホームページ  
<https://rwp-museum.jp/>



### 食堂・カフェスペース

学生の日常の食生活を支え、健康で快適な食環境を提供する食堂や憩いの場となるカフェスペースを、各キャンパスに設置しています。食堂は授業開講期間中、朝から晩まで営業し、各種企画メニューのほか、アスリートや留学生の食生活にも対応した豊富なメニューを提供しています。